

## 【講演内容要旨】

2022年12月2日 新潟県柏崎市において、気象予報士であり、朝の情報番組に出演中の天達武史さんによる講演会を開催しました。

「天気の達人が見た、異常気象と地球温暖化」と題した講演会には、250名の方々が熱心に耳を傾けていました。



講演で、天達さんは、温暖化の影響で異常気象が頻発していることを挙げ、本来、異常気象とは30年に一度程度しか起こらない珍しい現象のことを指すが、最近では10年に一回、場合によっては3年に一回と頻発化してきていることが問題と指摘し、ゲリラ豪雨、異常に発達する台風などがその例と話されました。

また、現在のコロナ禍において、避難所に行ったほうがいいのか、密になるので行かない方がいいのかという質問を多く受けるとして、コロナは避難所に行った瞬間には亡くならないが、気象災害の場合、事前に前兆や情報が必ず出て防げる災害にも関わらず亡くなる方が非常に多いとして、異常気象の情報を無視せず、災害に備えて欲しいと述べました。

現在、世界各国で温暖化対策を頑張ろうと目標を立てて取り組んでいるが、残念ながらCO2は毎年どんどん増えています。今、エネルギーについて考え、実行に移さなければならない時で、きちんとした地球であるために、CO2を排出しないエネルギー源を選択する必要があります。

